

陸前高田市地域おこし協力隊 募集要領

(りんご生産・流通分野)

1 募集背景

陸前高田市は、岩手県の南東部に位置し、三陸海岸の特徴でもあるリアス式海岸と海・山・川がある自然豊かなまちですが、平成23年3月に発災した東日本大震災によって、甚大な被害を受け、現在も、復旧・復興に向けた様々な工事や新たなまちづくりが行われています。

しかし、震災の影響により2010年の総人口23,298人から震災後の2015年には19,217人にまで減少し、少子高齢化に拍車がかかるなど、本市にとっては厳しい状況が続いています。

一方で震災を契機に、本市への移住者（U・Iターン者）たちが復興・新しいまちづくりに挑戦し、活躍してきたことも事実です。農業においても、震災以降に移住した新規就農者の活躍が目立つようになりました。単なる被災地復興ではなく、全国各地からの移住者が陸前高田市の産業振興に向けて、チャレンジしやすい環境となっています。

特にも、地域のブランドである「米崎りんご」を生産しようと、他市町村から移住してきた若者も複数おり、産地拡大に向けて明るい兆しが見えてきたところです。

そこで本市では、平成30年度より「果樹産地化推進事業」を立ち上げ、りんごをはじめとする果樹の生産に取り組もうとする農業者に対し、樹園地の整備などのサポートを始めました。「米崎りんご」の生産拡大に向けて、チャレンジしやすい環境をつくり、さらに地域外の人材を積極的に誘致し、陸前高田市の産業振興をより一層推進するため、地域おこし協力隊を募集します。

2 活動のテーマ

米崎りんごを通じて生き活きとした地域づくりを目指す！

本市では、平成29年度より特定非営利活動法人LAMPが、行政と連携しながら、都市と農村の交流や、地域活性化対策に取り組んでいます。地域ブランドである米崎りんごの生産・販売、商品開発、担い手育成、都市住民との交流、ニート・引きこもりの若者の自立支援等、幅広い活動を展開しています。

これらの活動をさらに充実させるために、2つのミッションをクリアする必要があると考えます。①「米崎りんごに関わる仕事を創る」、②「米崎りんごに関わる人を増やす」ことです。①の実現に向け、耕作放棄地の新規開拓や通信販売の強化、首都圏での物産展参加、ギフトの開発等を行い、米崎りんごに関わる雇用を生み出していく必要があります。

また、②農業体験交流ツアーや新規就農サポート等で、りんごの魅力に触れていただく機会を増やし、様々な形で米崎りんごに関わる人を創出していこうと考えています。

りんごの生産を通じて、これら2つのミッションを成し遂げることで、「生き活きとした地域」づくりを進めていきたいと考えています。

本市のブランドである米崎りんごは、冬季でも温暖な気候から、収穫時期を遅らせることが

でき、その分熟度が増し、蜜が豊富なため、甘くておいしいのが特徴です。しかし、高齢化や震災復興などに伴い樹園地が減少し、年々生産規模が縮小しているのが実情です。

このような美味しいりんごを次世代につなげていくため、若手農業者が中心となって米崎りんごを再興していくのが急務と考え、一緒に活動する仲間を募集するものです。

3 活動の内容

(1) 米崎りんごの販売促進、広報、PR、ブランド化に関わる業務

米崎りんごの認知度の向上及び販路拡大を目的とした以下の業務に取り組む。

- ア 米崎りんごの販売促進ツールの作成（チラシ、POP 等）
- イ 注文受付等の窓口業務
- ウ 販売ラインナップや販売パッケージ作り
- エ ホームページ、SNS の管理、更新
- オ 賛助会員募集体制構築

(2) 農業体験、イベント開催に関わる業務

農村部における交流、対流活性化を目的とした以下の業務に取り組む。

- ア 農業体験の受入窓口、コーディネート
- イ イベント、ツアーの企画、開催
- ウ 実施に向けた調査、地元農家、関係機関との調整
- エ 広報、周知

(3) 米崎りんごの生産に関わる業務

米崎りんごを知り、学ぶために、就農希望者には農業研修もかねて、りんご農園での作業等にも取り組むものとする。

- ア りんご農園での生産に関わる作業
- イ りんご生産に関する地域内外の研修への参加
- ウ 地域のりんご農家の作業サポート
- エ りんご農園及び周辺環境整備
- オ 新規就農に関わる準備、調査（就農希望者）

4 募集人員

米崎りんご支援員（就農希望者含む） 1人

5 求める人材像について

- (1) 「米崎りんごを後世につなぐ」というビジョンの実現に向けて、ミッション達成のために特定非営利活動法人 LAMP スタッフや地元農家と協力し合い取り組んでいける方
- (2) 農業と食に興味があり、1次産業を通じた地域の発展に関心がある方
- (3) りんご農園での農作業にも抵抗無く、積極的に取り組める方

- (4) 販売やイベントの企画や運営に携わりたい方
- (5) 積極的に人との交流を持てる方
- (6) どんな仕事でも「自分事」として、根気強く主体的に楽しんで取り組める方

6 募集条件

- (1) 年齢
令和2年4月1日現在、概ね20歳以上40歳未満の方
- (2) 性別
問いません
- (3) 経験
問いません（ただし、意欲のある方）
- (4) 応募時点で三大都市圏をはじめとする都市地域等に居住し、陸前高田市内に生活拠点を移し、住民票を異動できる方
 - ※ 三大都市圏とは、埼玉県、千葉県、東京都、神奈川県、岐阜県、愛知県、三重県、京都府、大阪府、兵庫県及び奈良県をいう。都市地域とは、過疎、山村、離島、半島等の地域に該当しない地域をいう。
 - ※ 住民票上の住所ごとに詳細な要件がありますので、事前にお問い合わせください。
- (5) 令和2年4月1日現在、普通自動車運転免許を取得している方（AT限定可）
- (6) パソコンを日常的に使用していて、一般的な操作（ワード、エクセル、パワーポイント、SNS等）を行っての業務が可能な方
- (7) 任期終了後に本市に定住する意欲がある方

7 活動地域

陸前高田市内全域（必要に応じて、市外での活動も行います。）

8 着任予定

令和2年10月1日以降

状況等により、着任時期は調整可能です。

9 活動時間

週40時間以内（週5日勤務）とします。ただし、活動時間帯は、活動内容によって変動します。

10 雇用形態・期間

- (1) 特定非営利活動法人 LAMP における有期契約従業員（最大3年間）の雇用予定とし、市長が委嘱します。

(2) 委嘱期間は、任命日から令和3年3月31日までの予定です。

※ 委嘱期間終了時には、年度ごとに更新を行い、委嘱の最長期間を3年とします。

11 賃金等

報酬は、月額200,000円（賞与なし）とします。

※ 社会保険料等を控除します。また、家族手当等は、ありません。

12 待遇・福利厚生

(1) 社会保険等（健康保険、厚生年金、雇用保険）に加入します。

(2) 住居の用意又は補助金交付契約等により家賃の一部を補助します。

※ ただし、転居にかかる費用、生活備品、光熱水費は個人負担となります。

※ 故意又は過失により住居を損傷したときの修理などは自己負担となります。

※ 市内の貸家（アパート）等の賃貸につきましては、ご相談願います。

(3) 活動車両を準備します。（利用方法については、特定非営利活動法人LAMPの規程に基づきます。）

(4) 活動に関連して出張する場合は、特定非営利活動法人LAMPの規程に基づき、旅費を支給します。

(5) 活動に使用するパソコン等事務機器を準備します。

(6) 活動に必要な消耗品等は、予算の範囲内で支給します。

(7) 休日は原則、土曜日、日曜日、国民の祝日、12月29日から1月3日までの間としますが、勤務の都合で休日を振り替えることもあります。

(8) 有給休暇は、別途、特定非営利活動法人LAMPの規程によります。

13 応募手続

(1) 募集期間

令和2年6月26日（金）から令和2年8月7日（金）まで（必着）

(2) 提出書類

応募用紙（別紙様式1）、活動目標（別紙様式2）、住民票謄本及び身分証明書（免許証等）の写し

※ 応募用紙（別紙様式1）及び活動目標（別紙様式2）は市ホームページから用紙をダウンロードし、使用してください。

URL：<https://www.city.rikuzentakata.iwate.jp/kategorie/kurashi/sumai/teijyuu/teijyuu.html>

(3) 提出先

陸前高田市地域振興部観光交流課 定住交流係

〒029-2292 岩手県陸前高田市高田町字鳴石42番地5

14 選考方法

(1) 一次選考（書類選考）

書類選考の上、令和2年8月14日（金）頃に選考結果を文書で発送します。

(2) 二次選考（プレゼンテーション及び質疑応答）

一次選考合格者を対象に、令和2年8月25日（火）に、プレゼンテーション及び質疑応答を行う予定です。詳細（時間、場所、内容等）は、一次選考結果に併せ、合格者へお知らせします。

なお、二次選考に要する交通費等は個人負担とします。

(3) 二次選考結果の通知

受験者全員に9月上旬頃に結果を通知します。

※ 選考の経過及び結果の問い合わせには応じられませんので、あらかじめご了承ください。

15 問い合わせ先

陸前高田市地域振興部観光交流課 定住交流係

住所 〒029-2292 岩手県陸前高田市高田町字鳴石4番地5

電話 0192-54-2111（内線422）

FAX 0192-54-3888

メール kankou@city.rikuzentakata.iwate.jp